



こんにちは佐高です

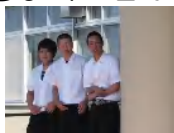
北海道佐呂間高等学校通信

平成23年8月1日

第87号

朝の挨拶運動

生活委員会では今年度当初より毎週水曜日の朝、生徒玄関前で登校してくる生徒へのあいさつ運動を実施しています。これは年度初めに立てた「いつもきれいで過ごしやすい学校をつくる」という目標を達成するための一つの方策として、委員を2グループに分け交代で行なっているものです。委員長の大山雄也君(3年)は、「みんなきちんと挨拶を返してくれるので、気持ちよく一日が始まります。」と成果が上がっていることを実感している様子でした。



職業教育体験出前授業

6月23日(木)5・6時間目の時間帯で1・2年生対象に「自己の適性を理解し、将来の職業について主体的に目的意識を持って進路を選択し、決定できる力を身につけさせる」ことを目的として、職業教育体験出前授業を実施しました。当日は、道内から7校の専門学校の先生方に来ていただいて、分野ごとに説明を聞き体験実習をしました。



サロマ湖100キロウルトラマラソン

支援活動

6月26日(日)、第7回大会(1992年)から手伝っているウルトラマラソンの支援活動が今年も行われました。朝の最低気温が3.6度と6月下旬とは思えない寒さでしたが、日が高くなるにつれ、気温も上がり選手にとっては過酷なレースとなりました。

高野連北見支部大会に出場した野球部員等を除いた106名が50~70kmまでの5カ所に分かれてエイドサービスなどのお手伝いをしましたが、「頑張って」と声をかけたランナーから「ありがとう」と言葉を返された時の生徒達の顔が、とてもうれしそうで印象的でした。



第62回 佐高祭

7月16日(土)～17日(日)の2日間、学校祭を行いました。

今年度のテーマは「Thankfull」です。感謝しているという意味の「Thankful」に「full」の意味を加え～感謝でいっぱい～という意味を表し、自分たちを支えてくれる家族や地域の方々に感謝の気持ちを伝えられるような学校祭にしたいという思いが込められています。

1日目は、校内で開祭式、ステージイベントを行った後、役場前に移動しパフォーマンスを地域の方々に見ていただきました。その後再び学校で各学年で制作した映画を鑑賞しました。

2日目は一般公開日でした。残念ながら朝から雨模様でしたが、合唱コンクールから始まり、模擬店、舞台発表と生徒たちはパワー全開でこなし、笑顔で後夜祭を迎えました。

「おやし・おふくろの店」にお手伝いいただいた保護者の方々、見に来ていただいた地域の皆様、本当にありがとうございました。あらためてお礼申し上げます。



ホームページでも学校の様子をご覧ください。 <http://www.saroma.hokkaido-c.ed.jp>